

平成 28 年 2 月 12 日

新宿区福祉部介護保険課長 殿

法人名 社会福祉法人恩賜財団東京都同協
法人代表者 理事長 牧野 洋 一
職名・氏名



サービス評価結果に基づく改善取組計画書について

下記のとおり改善課題および具体的な取組計画をまとめたので報告します。

記

- 1 受審事業所名 原町グループホーム

- 2 改善課題
 - ① 個別の要望に対するさらなる対応に期待したい。
 - ② 家族が心待ちにする「グループホーム通信」を滞りなく届けるよう望みたい。
 - ③ 年度ごとに内部研修を計画・実施し、支援活かすよう望みたい。

- 3 具体的な取り組み
 - ① カフェメモリー原町など他には無い取り組みに加え、個人ごとの外出要望等にさらに積極的に応える態勢としてまいります。
 - ② 「グループホーム通信」については、発行予定を周知するとともに予定通りの期日に発行する広報態勢をつくり、実現してまいります。
 - ③ 現任職員の研修については、法人単位で行う職員研修、また個別職員ごとの要望に沿った個人別研修計画を実践しているところですが、更に日常の支援に関して内部研修である施設単位での職場研修を実施して参ります。トップレベルの介護サービスを提供できるよう職員の希望を活かしたスウェーデン式ハンドセラピーやスウェーデン式音楽ケアであるブンネ法研修も実施し、優れた人材の育成に努めます。

- 4 評価機関に対する感想
調査により新たな視点での指摘もあり今後の運営の励みとなった。

- 5 事業所からの意見等
第三者評価は、客観的な評価として事業運営の向上に活かして参りたい。